

岡山県立勝山高等学校同窓会会報

# Katsuyama

KATSUYAMA HIGH SCHOOL NEWS

vol.48

2016.12

## Contents

- 同窓会会長・校長挨拶 ..... 2
- 活躍する卒業生 ..... 3
- 同窓会だより ..... 3・4・5
- 母校だより ..... 6
- 事務局だより ..... 8



同窓会会長

山下 豊

## ご挨拶

同窓生の皆様、こんにちは。

皆様には益々ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

平素より勝山高校並びに勝山高校同窓会に対し多大なご支援、ご協力を賜わっておりまことに改めて深く感謝申し上げます。

併せて平成29年が皆様にとって、稔り多い、素晴らしい一年となりますようお祈り申し上げます。

さて勝山高校では毎年卒業式の前日に同窓会入会式を行っておりますが、平成28年2月29日の新入会員は122名と過去最少でありました。(因みに定員は普通科3クラス120名、ビジネス科1クラス40名、計160名です)勿論3年前の入学式の時からわかっていることではありましたが、改めて目の当たりにするといささか衝撃的ではありました。

幸い先生方のご尽力や地域のご協力により、次の年からは入学者はほぼ平年並みに回復してきましたが、それでも定員の充足が難しい状況は続いております。

真庭市も合併して丸12年が経過しようとしています。銘建工業株式会社中島浩一郎社長など本校同窓生の活躍で、真庭市はバイオマス先進地として一躍全国に知れ渡り、平成28年4月には未利用木材を主な燃料とする一1万kwの木質バイオマス発電所が稼働するなど、国内外から多くの方が視察に訪れる地域になっており、真庭へ移住する人も増えてきております。しかしながら人口減少、特に若い人の地域外流出になかなか歯止めがかかりません。

4月に2期目を迎える真庭市太田市長も、若い人がこの地域に残ってくれたり、他地域からの流入を受け入れる受け皿となる企業に進出してもらう為には地域の教育環境が整っていること、特に秀れた普通科高校の存在が不可欠だということで、勝山高校に対し色々ご支援ご指導を頂いておりますが、私ども同窓生も、教職員、保護者の皆様、生徒諸君とそれぞれ力を合わせて、勝山高校を更に素晴らしい高校にすべく一層努力して行きたいと思っております。

またそのことが真庭の発展に直結するものだと確信しております。

今後とも皆様のご支援、ご協力を重ねてお願い申し上げます。

同窓生の皆様のご多幸、ご健勝をお祈り申し上げご挨拶といたします。



校長

神田 裕子

## 生徒のパワーで「勝高は進化中！」です

本校の生徒会では昨年、平成26年夏からほぼ一年間かけて練りあげた「生徒憲章」の文案が、95%超の賛成票を得て採択されました。そして一年を経た今年度の生徒総会では生徒憲章ポスターの図案が示され投票が行われました。この一年間には並行して、生徒アンケートを基に「勝高タオル(四色)」が制作・発売され、自動販売機等の改善もあり、全校で盛り上げた「鼓山祭」があり……、生徒主体で実現した「学校生活を充実させるための工夫」は枚挙にいとまがありません。勝山高校は、生徒が自らさらなる高みを目指して挑戦することで、緩やかでも着実に進化し続けています。

また、学校としては、岡山県が国の指定を受けて実施している「おかやま創生 高校パワーアップ事業」の推進校6校の一つとして名乗りを上げました。「高校が、地域に貢献する人材の育成とともに地域資源の活用や地域の課題解決を目指した教育を実施する」ことを目指す事業で、本校は「高校段階から教員を目指す人材の育成」というテーマを選び、「全ての教育活動を通して自己マネジメント力、プレゼンテーション能力、人間関係づくりの能力を向上させ、インターシップや県内外の事業所訪問を通じて生徒が将来教員としてキャリア教育を推進できる幅広い知見の育成を目指す。」という目標を掲げて三年間取り組みます。勝山高校の教育活動全体の充実に役立ち、勝高生の知性や主体的な行動力に一層磨きをかけて、勝山高校の進化を加速する良いチャンスにできると考えています。

同窓生の皆様、よい機会がありましたら、歴史を感じさせる懐かしい佇まいの母校、そして生徒の活気が溢れる母校を、ぜひお訪ね下さい。

# 活躍する卒業生



Kouichiro Nakasima

## 中島浩一郎

高22回生(昭和46年卒)  
銘建工業株式会社 代表取締役

高校時代は読書が好きで一日一冊、一年で365冊と言ってよいほどたくさんの本を読みました。その中でも歴史学者で日本近代史の専門だった遠山茂樹先生の著書に感銘を受け、「大学で遠山先生に教わりたい」との思いで横浜市立大学に入学しました。大学卒業後は、勝山高校の近くの家業である銘建工業(株)に就職し、2004年からは社長をしております。

どんな分野の会社でも、時代の変化に柔軟に対応できなければ生き残ることはできません。私は日頃から目の前にあるものを「もっと別の形で使えないか」と考えており、社会に対して「新しい価値」を提供できる会社になりたいと思っております。新しいものとは、一から生み出さなくても、既存のものを組み合わせることによっても生み出すことが可能です。

私はこれからも「木」を捨てることなく大切に使い切る」という精神で、木材利用の新たな可能性に挑戦していきます。真庭市の企業として観光や商工業の発展、新たな雇用に寄与し、次世代を担う若者の育成に力をいれていきます。

おばさんになっても云々と歌っていた森高千里はまだ若々しいですが、僕はもう、いいおっさんになりました。それもそのはず、勝高を卒業してもう20数年たちました。

僕はいま、考古学という学問をやっています。となりのトトロのお父さんから、嫁と娘と家とトトロを差し引いたようなのを想像してください。具体的には古墳時代の銅鏡を中心に、日本古代の国家形成論やら王権論やらをやっています。高校のころは、学校をサボってアニメと漫画にのめりこんでいましたが、最近はフィクションと考古学者について論文も書いていて、人間なにが幸いするかわからんと感じています。

そのフィクションでのえがかれかたをみれば一目瞭然ですが、考古学というと妙な学問に思われがちです。ところが、あんがい勝高のOBが考古学に関係しています。たとえば僕が高1のとき、大阪大学に進学した先輩がいましたが、その人は考古学を専攻しています。ちょっと前、講演会で話したあとの懇親会で、となりの人に「君の言葉訛ってるね」といわれました。「なんやこのおっさん」とカチンときていると、「岡山北部の人でしょ」といわれてびっくり。話してみると勝高のOBで、隣の市ではたらく考古学者。僕のいる京都府にもまだ勝高出身の考古学者がいるそうです。

まあそんなわけで、勝高と考古学はとりあわせがよいので、関心がある勝高生がいたら、どしどし送りこんでいただけると嬉しいです。



Hitoshi Shimogaki

## 下垣 仁志

高45回生(平成6年卒)  
京都大学文学研究科准教授  
[平成28年度 第29回演田青陵賞受賞]

# 同窓会だより

## 岡山支部総会・懇親会報告 横山 寿 高33回(昭和57年卒)

今年は、勝山高校同窓会岡山支部の総会が3年に一度開催される年であり、去る11月20日(日)、岡山市の「ピュアリティまきび」で開催し、48名の出席者がありました。

今回の総会は、新しい同窓会名簿が14年ぶりに作成されて初めての会であり、この名簿を活用して準備を進めてきました。

当日は、校歌斉唱の後、前回総会以降に亡くなられた物故者に対する黙祷を捧げ、総会に入りました。

芦田岡山支部会長(S43卒)に続き山下同窓会長(S44卒)の挨拶の後、議事に入り、事業報告、決算報告及び役員改選が行われ、長年支部会長を務めた芦田会長が退任し、新たに内山理事(S46卒)が会長に就任しました。事業計画(案)及び収支予算(案)が承認され、その後、前真庭市副市長の須田実氏(S44卒)を講師に迎え「里山資本主義～真庭の挑戦」と題した講演を行いました。このことは今回新たな試みとして実施し、参加者にも大変好評でした。

懇親会では、まず芦田前会長に同窓会本部から感謝状が贈呈さ

れ、次に来賓の神田校長の挨拶に続き、松尾先生(S57卒)から勝山高校の近況報告がありました。会員相互の近況報告やバンドの演奏もあり、次回の再会を約束し、盛会のうちに終了しました。



## 東京支部総会・懇親会報告 畑 博道 高21回(昭和45年卒)

勝山高等学校同窓会東京支部は松田前支部長より引継ぎ初めての集まりでした。その為色々と不手際もあり皆様方には大変ご迷惑をおかけいたしました。

開催も恒例の6月ではなく、会場の都合もあり今年は7月18日(月)海の日に場所を小石川後楽園から、とっとり・おかやま新橋館2階のもてなし家に移し開きました。毎年出席者が減少し東京支部の限界も感じていましたが、今年は本当に暑い中多数の方に出席して頂きました。

山下同窓会長はじめ同級生の岡田副会長、母校から豊田副校長、前田先生が遠路ご来席下さりありがとうございます。

同窓会長、副校長のご祝辞、母校の現状などのお話をいただき、古里に思いをはせました。その後松田前支部長の乾杯の音頭で懇親会が始まり、郷土からの美味しいお酒や料理に舌鼓、年齢を超え地元や高校時代のこと現況等々の話題に時間を忘

れ、大いに盛り上がりました。最後に全員で母校の校歌を高らかに歌い、健康と来年の再会を約束し閉会しました。来年は今年以上に盛り上がればと思います。



## 関西支部総会・懇親会報告 村上ますみ 高33回(昭和57年卒)

第60回勝山高校同窓会関西支部総会・懇親会が、5月22日(日)、新大阪ワシントンホテルプラザにて開催されました。

この一年間に亡くなられた方へ黙祷を捧げた後、総会に入りました。木村支部長(S41卒)の開会の挨拶、ご来賓の皆様への紹介に続き、木村支部長が議長となり議事に移りました。平成27年度事業報告、会計報告、監査報告があり、役員改選も了承され本総会の議事は無事終了しました。

続いて、ご来賓の同窓会本部副会長三船昌行様、副校長豊田涼様、岡山県大阪事務所所長の小原真紀子様よりお言葉を頂戴しました。

そしていよいよ懇親会の始まりです!

本年度の当番幹事S57卒の8名の中から、小山くんが蝶ネクタイ姿で司会を務めてくれました。乾杯後しばし歓談してから、我らが同期の星・松尾幸恵先生より母校の現状についてお話をお伺いしました。

その後S56卒八重垣さんのコーラスグループの登場、ビンゴゲームで盛り上がってきたところで、S40卒山本さんのエール唱和です。キレッキレの動きに大声援が送られました。

続いて校歌斉唱です。当番幹事として何か成果を残したいという日下くんの発案で、石

尾くんにピアノ伴奏をお願いし、残りの者も全力で歌えるように自宅練習することになりました。その甲斐あり? 斉唱が終わると、石尾くんの素晴らしい演奏と出席者全員の大合唱に、自然と大きな拍手が沸き起こりました。

最後に、S58卒生の皆様に当番幹事の大切なバトンを渡し、菱川副支部長(S45卒)の挨拶で閉会となりました。

今回当番幹事をお引き受けしたことで、懐かしい人達と楽しい時間を過ごすことができました。このような機会を作って下さった木村支部長をはじめ役員の皆様へ感謝するとともに、勝山高校同窓会の益々のご発展をお祈りいたします。

※来年度は5月21日(日)開催予定です。



## 湯原支部総会・懇親会報告 副会長 三船 昌行 高17回(昭和41年卒)

7月15日(金)湯原温泉「湯の蔵つるや」にて第7回湯原支部総会懇親会を開催しました。参加者は昨年並みの20名で、年長者から若者まで「忘年の友」として、勝山高校卒業の誇りを胸に楽しいひと時を過ごしました。

総会では、事業報告・決算・事業計画・予算等が満場一致で承認されました。

記念撮影をした後、懇親会が始まりました。山谷湯原支部長、山下同窓会長、松尾・前田両先生より挨拶があり、開宴となりました。

硬式野球部が夏の岡山大会で初戦大勝した後でもあり、2回戦以降の期待も込めて部活や勉強の思い出話に、そして近況報告にと、話に花が咲きました。アルコールもほどよく入ったところで、今宵のサプライズです。高橋副支部長の計らいにより、同窓生であるエスパス混声合唱団の女性メンバー3人による友情出演がありました。きらびやかなステージ衣装、透き通るよ

うな歌声で3曲ほど披露して頂き、会場は大いに盛り上がりました。榎本さん、中江さん、松本さん有難うございました。2次会は階下の「ラウンジ花の露」に移り、合唱団メンバーに負けじと、皆自慢の喉を披露していました。

文武両道頑張っている母校の様子を知るとともに、同窓会の良さを再確認できた一日でした。



本部総会・懇親会報告 黒田 隆士 高36回(昭和60年卒)

「キラキラの…」

卒業して32年。今年が、まさかこんなにたくさんの同級生と再会し、語り合う1年になるとは思ってもいませんでした。

同級生11人が同窓会の懇親会に呼んでいただき、遠い未来だと思っていた「当番幹事」が本当に自分たちの番なんだと思ひ知らされたのが、1年前のお盆でした。

当番幹事として費やしたそれからの1年間の日々は、当初は先輩から引き継ぐ伝統の重さや、慣れない準備への不安などでいっぱいでした。

まず、懇親会をどう乗り切るか、考えがまとまらない日々が続きましたが、会議を重ね形が見えてくると、そこはさすがに1度同級生だっただけのことはあって、まとまって突き進むことができ、同級生の絆の強さを再認識することができました。

懇親会当日は、何かの歌詞ではありませんがもう勇気をもってやりきるしかありません。アトラクションもおもてなしも、精一杯楽しむことができました。参加くださった皆様も想定外に盛り上がり過ぎて「今までの苦勞が吹き飛ぶ」ということを正に実感しました。

同級生の方も、キラキラの笑顔があふれ、幾人か

は涙もあふれ…。二次会、三次会まで大盛況の素敵な1日となりました。

同級生と再び苦樂を共にする機会に恵まれたことに、本当に感謝したいと思います。一生一度の「当番幹事の仕事」は、「負担」とか「プレッシャー」ではなく、旧友との絆を確かめ、何よりも自分たちが最高に楽しめる、「とても大切な時間」でした。

皆様、とても貴重な時間を割いて参加していただき、ありがとうございました。



平成29年度本部総会のお知らせ

来年度の当番幹事は、昭和61年3月卒業の皆様方です。ご協力よろしくお願ひします。

日時 平成29年8月13日(日) 10時より

場所 勝山高校同窓会館

懇親会 12時より 会場 勝山文化センター

会計報告

平成27年度 同窓会会計決算書

収入の部				(単位:円)	
科目	予算額	収入済額	比較増減(△)	摘要	
繰越金	367,897	367,897	0	平成26年度からの繰越金	
生徒入会金	720,000	695,000	△25,000	生徒入会金5,000円×139名	
雑収入	103	36,699	36,596	当番幹事等寄付・預金利息等	
合計	1,088,000	1,099,596	11,596		

支出の部						(単位:円)	
科目	当初予算額	流用額	予算現額	支出済額	残額	摘要	
広告費	190,000	0	190,000	43,200	146,800	同窓会本部総会広報用	
旅費	180,000	0	180,000	108,980	71,020	支部総会出席旅費等	
会議費	50,000	28,000	78,000	78,000	0	支部会議費	
慶弔費	40,000	0	40,000	4,860	35,140	役員等慶弔費	
通信費	30,000	0	30,000	10,100	19,900	郵送料	
助成費	220,000	0	220,000	190,000	30,000	各支部助成金	
需用費	100,000	0	100,000	74,114	25,886	消耗品購入費等	
予備費	278,000	△28,000	250,000	0	250,000		
合計	1,088,000	0	1,088,000	509,254	578,746		

収入済額 1,099,596 - 支出済額 509,254 = 残額 590,342 (平成28年度へ繰越)

平成27年度 基金積立金会計決算書

収入の部			(単位:円)	
科目	収入済額	摘要		
繰越金	666,860	創立100周年記念事業会計残金(定期預金)		
雑収入	133	利息満期日 平成27年6月29日		
合計	666,993			

同窓会役員

役名	氏名	卒期	役名	氏名	卒期	役名	氏名	卒期
顧問	中島 道夫	中15(昭17)	監事	近藤 英幸	高19(昭43)	湯原支部長	山谷 逸士	高16(昭40)
顧問	近藤 正美	中19(昭20)	会計	産賀 俊佑	事務長	新庄支部長	坂本 茂樹	高27(昭51)
会長	山下 豊	高20(昭44)	東京支部長	畑 博道	高21(昭45)	美甘支部長	池田 文治	高20(昭44)
副会長	松浦 征護	高14(昭38)	関西支部長	木村 康雄	高17(昭41)	大佐支部長	金平 敏数	高13(昭37)
副会長	秋元美知子	高17(昭41)	鳥取支部長	山藤 輝彦	高3(昭27)	富原支部長	久重 俊正	高8(昭32)
副会長	太田 詳子	高17(昭41)	岡山支部長	芦田 和正	高19(昭43)	月田支部長	土井 政男	高17(昭41)
副会長	三船 昌行	高17(昭41)	津山支部長	徳谷川道和	高5(昭29)	勝山支部長	結家 恭一	高13(昭37)
副会長	岡田 健	高21(昭45)	川上支部長	長谷 周一	高25(昭49)	久世支部長	石村 修	高30(昭54)
副会長	神田 裕子	校長	八束支部長	小谷 仁志	高30(昭54)	落合支部長	道満 祥雄	高19(昭43)
監事	加納 容子	高17(昭41)	中和支部長	由井 堅史	高30(昭54)			

(平成28年8月現在)

# 母校だより

## 修学旅行

6月7日(火)～10日(金)の4日間、2年生140名は東京とシンガポールの2コースに分かれて修学旅行に行ってきました。

東京コースの目標は、「見聞を広め、進路決定に役立てる」ことです。1日目にディズニーリゾートを満喫した後、2日目は興味関心や将来の進路志望によって分かれたコース別研修を行いました。理系分野ではJAXAやパナソニックセンターの見学、文系分野では、読売新聞本社での取材体験、江戸東京博物館での歴史文化探究、ホリプロでのマナー研修などに熱心に取り組みました。3日目以降は班別研修、水上バス体験、東京スカイツリー見学などを経て帰途に就きました。

シンガポールコースの目標は、「多文化に触れ、国際的視野を身につける」ことです。現地大生と行動をともにする班別研修やマレーシアでの学校交流では、英語を駆使して意思疎通に奮闘する姿が見られました。異文化を肌で感じ、積極的にコミュニケーションをはかる態度を養うことができたシンガポールコースでした。



## 学校行事

### 第17回 鼓山祭

9月2日(金)～4日(日)に第17回鼓山祭が開催されました。文化の部では有志によるステージ発表や、各団による演劇・ダンス・展示が行われました。今年度は耐震工事の関係で、展示会場が南館まで広がり、すべてを回っていただけるかが心配でしたが、スタンプラリーを行うなど、様々な工夫を凝らして盛り上げてくれました。また、体育館では昨年から引き続き巨大スクリーンを設置し、舞台や展示のCMを流すなど、昨年の良い部分をさらに発展させようとする姿勢が見えました。生徒達は夏休み前から行っていた練習の成果を存分に発揮し、華やかに盛り上げてくれました。

体育の部では、雨の心配もありましたが、最適の環境のなか、最終種目まで優勝が分からない迫力ある熱戦を繰り広げました。また、赤・青・黄の各団による工夫を凝らした応援合戦や勝山高校伝統の3年生によるフォークダンスなど、今年も魅力あふれる体育祭になりました。

3日間を通して、今年の鼓山祭は生徒達の「進化」が多く見られました。それは「昨年の良い部分をさらに良くしたい」という思いであったり、「限られた環境のなかでより良いものを創りたい」という思いであったり、生徒達のもっている力を存分に発揮してくれる鼓山祭であったと思います。



文化の部 展示



文化の部 ステージ



体育の部 開会式



体育の部 応援合戦

## 平成28年度 創立記念講演会 開催報告

講師 こしま みつぶ 小嶋 光信 氏 (両備グループ代表 兼 CEO)

10月7日(金)、勝山文化センター・ポンテホールにて創立記念講演会が行われました。講師に両備グループ代表 兼 CEO 小嶋光信氏をお招きし、「たま駅長に学ぶ忠恕のこころ」という演題で講演をしていただきました。1時間半にわたる講演では、御自身の生い立ちから現職までの道のり、たま駅長の誕生秘話、「忠恕」「知行合一」など興味を引くお話が続きました。生徒の心には、「忠恕のこころをもって、ただ動くだけではなく働く」、「すぐやる・必ずやる・できるまでやる」、「社員能力UPの方程式と夢」などのお話が特に強く印象に残っているようでした。講演会の目的の「講演を聴くことで、高い志を持ち自ら課題を解決しようとする人材を育成する。」が十分

達成された御講演をしていただけたと思います。穏やかで気さくなお人柄に接することができ、最後にはサプライズ・プレゼントとして御自身の著書を御寄贈いただきました。本校図書室にて大切に読ませていただきます。



### 小嶋光信氏プロフィール

両備グループ代表 兼 CEOとして、全国で活躍する実業家。両備ホールディングス株式会社の代表取締役会長 兼 CEOをはじめ、岡山電気軌道・和歌山電鐵・中国バス・両備システムズなど、現在両備グループ全50社の代表取締役と幾つかの財団法人・任意団体の理事長等を務める。

# 活躍する部活動

## ■ 硬式野球部

硬式野球部は現在、2年生6名、1年生14名のプレイヤーと、3名的女子マネージャーの計23名が「甲子園出場」の目標を掲げて活動しています。

年間で出場する大会には、秋・春・夏の3つがあります。これらの公式戦の度に、保護者の方をはじめ、多くのOBの方々や勝山の地域の方々が私たちの応援のために球場に足を運んでくださり本当に有難く思っています。私たちは現役として、その応援に応えられるよう日々練習に取り組まなければなりません。過日行われた秋季の北部地区予選ではあと一步のところで県大会を逃し、悔しい思いをしました。春季大会、夏の選手権では、必ず大きな成果を得られるよう今後ますます努力したいと考えています。

また、硬式野球部は地域の方々への感謝を忘れず、活動していきたいと思っています。町中の清掃活動をしたり、冬季には地域の介護・医療施設へ訪問させていただくなど、このような活動が少しでも地域のためになれば幸いです。

私たちの活動は保護者の方やOBの方々、そして地域の方々の様々なご支援によって成り立っています。「甲子園出場」を目指して日々精進いたしますので、今後ご指導のほどよろしくお願いいたします。

勝山高校硬式野球部 主将 赤岩 良紀



## 平成28年度 部活動 主な成績

### 運動部

#### ■ 卓球部

岡山県高等学校総合体育大会 卓球競技  
女子学校対抗 ベスト16

#### ■ 軟式野球部

平成28年度春季岡山県軟式野球大会 ベスト8  
第55回岡山県高等学校総合体育大会軟式野球競技ベスト6  
平成28年度美作地区高等学校軟式野球夏季大会 優勝

#### ■ 硬式野球部

第98回全国高等学校野球選手権岡山大会出場 2回戦

#### ■ サッカー部

第57回岡山県高等学校総合体育大会サッカー競技  
県大会出場 (1回戦敗退)  
平成28年度岡山県高等学校サッカー選手権大会 3回戦敗退

#### ■ 陸上競技部

第55回岡山県高等学校総合体育大会 出場  
第63回美作地区高等学校総合体育大会  
岡田 桃佳 800m 2位

#### ■ 剣道部

第44回真庭市春季剣道大会  
高校女子の部 1位 鈴木あいり

#### ■ ソフトテニス部

第55回岡山県高等学校総合体育大会競技(団体) 県大会出場  
第55回岡山県高等学校総合体育大会競技(個人)  
県大会出場 (原田・藤澤ペア 横山・山崎ペア)

#### ■ バレーボール部

男女 第55回岡山県高等学校総合体育大会出場

#### ■ バドミントン部

第55回岡山県高等学校総合体育大会バドミントン競技会  
男子ベスト16 女子出場

#### ■ 水泳部

第64回中国高等学校選手権水泳競技大会  
(山口きらら博記念公園水泳プール) ※決勝種目の記録のみ  
福島 健太 男子400m個人メドレー 第6位  
男子200m個人メドレー 第6位  
山本 準 男子100m自由形 第9位  
菱川 菜里 女子400m個人メドレー 第7位  
女子200m個人メドレー 第5位  
菱川 悠希 男子400m個人メドレー 第9位  
男子200m個人メドレー 第9位  
男子800mフリーリレー 第3位  
(福島・大塚・山本・西)  
第4回中国高等学校新人水泳競技大会出場  
平成28年度全国高等学校総合体育大会水泳競技大会  
(広島市総合屋内プール)  
男子800mフリーリレー (福島・大塚・山本・西) 出場

### 文化部

#### ■ コンピュータ部

全商ビジネス文書検定ビジネス文書部門1級取得

#### ■ 美術部

岡山県高校生美術コンクール  
銀賞 三木早百合  
♪ 亀井 杏果  
♪ 嶋田明日香  
♪ 森江 菜美  
岡山県高校生芸術フェスティバル2016  
ポスター原画コンクール  
特選 初本 さつき  
♪ 亀井 杏果  
第3回勝山高校美術部展 美々と！展 開催  
(カフェギャラリー てあ)

#### ■ 吹奏楽部

第57回岡山県吹奏楽コンクール 高等学校A部門 銅賞

#### ■ 書道部

第45回全国高校書道展 準特選 7名入賞  
第20回全高書研中国地区高等学校生徒書道展  
NHK鳥取放送局長賞 藤元真央

#### ■ 文芸部

第18回高校生文芸道場中国ブロック大会参加

## 進学実績

《平成27年度3月合格者状況》※( )は既卒で内数

学校名	合格数	学校名	合格数	学校名	合格数	学校名	合格数
北海道大	1	金沢工業大	3	川崎医療福祉大	1	岡山医療附看専	1
東京藝大	1(1)	青山学院大	1	環太平洋大	2	岡山医療福祉専門	1
島根大	4(1)	駒沢大	1	吉備国際大	1	岡山高等歯科衛生専門	2
鳥取大	2(1)	帝京大	1	くらしき作陽大	4	岡山済生会看専	1
岡山大	4	東海大	3	就実大	2	岡山情報ビジネス学院	7
愛媛大	2(1)	中京大	2	清心女子大	5	岡山赤十字看専	1
山口大	2	名古屋商大	1	美作大	7	川崎リハビリテーション学院	1
<b>国立大学合計</b>	<b>16(4)</b>	桜花学園大	1	広島工業大	4	倉敷中央看専	1
		奈良大	1	広島経済大	1	津山中央看専	1
		同志社大	1	広島修道大	3(1)	専門学校ピーマックス	2
		京都外大	1	福山大	2	ル・トーア東亜美容専門	1
		京都産業大	1	松山大	1(1)	神戸医福専三田	1
		立命館大	2	<b>私立大学合計</b>	<b>74(6)</b>	大阪スクールオブミュージック	1
		龍谷大	1(1)			大阪ビューティーアート	1
		関西大	2(1)	公立短大		大阪ホスピタリティリズム	1
		近畿大	3(1)	島根県立短	1	大阪医療秘書福祉専門	1
		大阪大谷大	1	倉敷市立短	1	大阪赤十字看専	1
		大阪学院大	1	新見立短	1	大阪調理製菓専門	1
		大阪経済大	2	<b>公立短大合計</b>	<b>3</b>	中国四国酪農大	1
		大阪商大	1	私立短期大学		鳥取農業大	1
		大阪体育大	1	産業技術短	2		
		神戸学院大	1	川崎医療短	3		
		神戸親和女子大	2	山陽学園短	1		
		流通科学大	1	就実短	3		
		岡山理科大	6(1)	美作短	5		
<b>公立大学合計</b>	<b>9</b>			<b>私立短大合計</b>	<b>14</b>		
						<b>専門学校合計</b>	<b>28</b>

## 就職実績

公務員	民間事業所
真庭市役所	岡山プラザホテル
真庭市消防	株式会社ソルヘム岡山事業所備だまりの家
鏡野町役場	株式会社デンソー勝山
陸上自衛隊	ミック工業株式会社岡山工場
	三栄エフ・エフ・アイ株式会社
	三橋サンプリッシュ株式会社
	日本スーパー株式会社
	株式会社モンテール総社工場
	ミック工業株式会社岡山工場
	社会福祉法人善光会
	株式会社藤岡エンジニアリング
	日本郵便株式会社中国支社
	株式会社山田養蜂場
	関東情報サービス株式会社
	有限会社きび薬品グループホームきのじょう

## 事務局だより

### 維持会費納入のお願い

このたび、同窓会報第48号を発行することができました。同窓会として、このような会報誌を会員の皆様にお届けすることで、母校を懐かしんでいただき、更には母校の発展、会員の親睦に繋がればと考えております。そこで、同窓会活動の活性化、より内容の充実した会報を皆様にお届けする為に、会員の皆様に維持会費2,000円(平成27年分)のご協力をお願いを申し上げます。

封筒内に振込み用紙を同封しておりますので、お近くのコンビニ、または郵便局からご入金していただきますようお願い申し上げます。

より充実した同窓会の運営、母校発展、会員の親睦の為に、ご理解いただきますよう宜しくお願い申し上げます。



### 同窓会を開催しませんか？

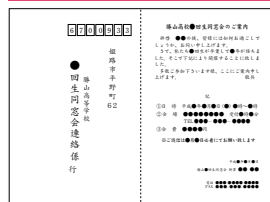
「学年同窓会を開きたいな〜」「最近みんな会ってないな〜」「クラブOB会を開きたいな〜」といったお声にお応えし、同窓会が各種同窓会開催を応援いたします。(有料)

**対象者** 同窓会員(現旧職員含む)に限ります。

#### 内容

- ①宛名タックシールの作成
- ②同窓会開催の案内ハガキ(右見本)の作成(往復ハガキ含む)
- ※出欠の集計、会費の入金管理も行うことが可能です。
- ※個人情報の管理のため住所データの提供は行いません。

#### 案内はがき見本



往復はがき

### 編集後記

第48号が今年度も同窓の皆様のご協力できあがりしました。同窓の皆様との和気藹々とした様子が少しでも伝えられたでしょうか。

さて、昨年度発行した同窓会名簿では記載事項に多くの不備があり、大変ご迷惑をおかけしました。この紙上をお借りしてお詫び申し上げます。

先日、昭和30年代の貴重な勝高の写真を送ってくださった方がおられます。勝高の歴史を証する貴重な写真や勝高新聞、小冊子などを寄贈していただける方は事務局までご連絡ください。

現在、学校では耐震工事が終了し、老朽化した3棟の長寿命化工事を行っています。先日10月21日に鳥取県中部地震があり、勝高でも大きな揺れを感じましたが、幸いなことに被害もなく生徒達は元気に学校生活を送っております。

それでは来年度もどうぞよろしくお願い致します。



勝高オリジナルタオル  
1枚 ¥700

ご購入にて  
販売中!